

すくすくひろばの催し

◆こんぺいとうコンサート

日 10月3日(火)午前11時～11時40分
人 年少までのお子さんと保護者70組
申 当日会場へ(先着制)

◆ベビーヨガ

日 10月4日(水)①午前10時30分～11時30分、②午後1時30分～2時30分

人 初めて受講する市内の①平成28年12月5日～29年4月4日生まれのお子さん

物 バスタオル

申 9月20日(水)午前10時から直接または電話で同ひろば☎45-7710へ(先着制)

◆年齢別あそびましょ うさぎぐみ「からだを動かしてあそぼう」

日 10月12日(木)午前10時15分～11時15分、11時30分～午後0時30分

人 市内の27年8月1日～11月30日生まれのお子さん

申 9月28日(木)午前10時から直接または電話で同ひろば☎45-7710へ(先着制)

◆ベビーマッサージ

日 10月13日(金)①午前10時30分～正午、②午後1時30分～3時

人 初めて受講する市内の①29年1月14日～5月13日生まれのお子さん

物 バスタオル

申 9月29日(金)午前10時から直接または電話で同ひろば☎45-7710へ(先着制)

問 同ひろば☎45-7710

家庭教育学級

日 市教育委員会、①二中・同校PTA、②井口小・同校PTA、③羽沢小・同校PTA、④一小・同校PTA、⑤三小・同校PTA

日 ①講演会『今日から始めるシンプル収納!』自立した大人になってもらうための整理収納術

日 ②講演会『スマホ・SNSの安心安全な使い方、ネットいじめを防ぐ方法』

日 ③講演会『陽みみスペシャリストが教える『元気な腸』の作り方 家族で美腸になるセルフケア』

日 ④講演会『正しい姿勢とは?悪い姿勢とは?』姿勢について考える

日 ⑤講演会『私たちの選択が子どもの未来を変える』エシカルな暮らしのすすめ

所 ①二中、②井口小、③羽沢小、④一小、⑤三小

講 ①整理収納アドバイザーの小宮真理さん、②ITジャーナリストの高橋暁子さん、③養腸家の真野わかさん、④スポーツケア三鷹院長の楠木徳幸さん、⑤(一社)エシカル協会代表理事の末吉里花さん

物 室内履き(①②③下足入れ、④④筆記用具、④飲み物、タオル、動きやすい服装)

申 問 ①③⑤は開催日の前日まで、②9月27日(水)まで、④22日(金)までに指導課☎

内線3243へ

※④はお子さんの同伴不可。

おばけやしきクラブ

11月1日(水)に行うおばけやしきを一緒に作るメンバーを募集します。

日 10月11～25日の毎週水曜日午後3時30分～4時50分、11月1日午後2時～5時

人 小学3年生以上20人

所 東多世代交流センター

申 問 10月10日(火)までに直接または電話で同センター☎44-2150へ(先着制)

丸池の里で親子収穫体験

サツマイモ(紅アズマ)を収穫します。

日 10月14日(土)午前10時30分～正午(雨天の場合は21日(土)に延期)

人 市内在住の小学生以下のお子さんと保護者15組

所 新川丸池公園内の農園(新川3-17)

料 1組200円

物 作業用手袋、長靴、タオル、汚れてもよい服装(長袖、長ズボン)、はさみ

申 9月27日(水)(必着)までに往復はがきで必要事項(11面参照)・参加人数と全員の年齢を「〒181-0012上連雀8-3-10 NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会」へ(申込多数の場合は抽選)

問 同協会☎46-2081

※自家用車での来場はご遠慮ください。

三鷹市公立学校PTA連合会合同研修会「今日から実践!安心して子育てをするために、できること」

日 市教育委員会、同PTA連合会

日 10月24日(火)午前10時30分～午後0時30分(10時10分開場)

所 三鷹市公会堂光のホール

講 花まる学習会代表の高濱正伸さん

申 当日会場へ

問 指導課☎内線3243

高齢者福祉センター敬老行事

日 ①演芸大会=10月1日(日)午前10時～午後3時、②お茶会=10月10日(火)午前11時～午後3時

所 福祉センター

申 当日会場へ(①の出演希望者は三鷹市社会福祉協議会☎46-1108へ)

問 同協議会☎46-1108

第17回けやき苑・西部地域包括地域サービスデー「わたしたちの老い支度」

日 10月8日(日)午前10時～午後2時30分

所 高齢者センターけやき苑(深大寺2-29-13)

申 当日会場へ

問 同施設☎34-5440

※自家用車での来場はご遠慮ください。

高齢者くらしアップ事業「ふまねっと運動教室」

日 三鷹市社会福祉協議会

日 10～12月の毎月第2・4金曜日午前10時～11時40分(全6回)

人 在勤を含む55歳以上の市民20人

所 福祉センター

料 1,000円(社協会員は500円)

申 9月19日(火)～10月6日(金)に身分証明書を同協議会へ(初めての方を優先して先着制)

問 同協議会☎46-1108



心身障がい者自動車等燃料費助成金(前期分)の請求を受け付けます

人 助成の対象者として認定されている方 ※対象者には必要書類を郵送します。

◆助成対象期間

4月1日～9月30日に給油した分

◆助成金額

1ℓにつき50円単位で、1カ月の上限50ℓ(福祉タクシーを併給している方は30ℓ)。各月の使用量に応じて算定した金額を助成します

申 10月2日(月)～20日(金)(消印有効)に直接または郵送で「〒181-8555障がい者支援課」(市役所1階14番窓口)へ

問 同課☎内線2618



①体操とおしゃべり

②高齢者の生活相談会

日 9月20日(水)午後2時～4時

人 ①65歳以上の方、②日常生活に不安のある方、介護や認知症について聞いてみたい方

所 牟礼地区公会堂

物 ①飲み物

申 当日会場へ

問 東部地域包括支援センター☎48-8855

がんばった夏休み 市立中学生が活躍しました!

問 指導課☎内線3243

市立中学生が、夏休み中に開催されたスポーツ大会に出場し、健闘しました(敬称略)。

◇関東中学校水泳競技大会

石山温大(三中・2年)200m平泳ぎ出場



健康コラム 難病と疫学の話

現在、指定難病と呼ばれる国の定めた疾患は330あります。昭和47年に56疾患が指定されてからかなり増えていることが分かります。現在の難病は公害、薬害による指定疾患はありませんが、国として難病患者さんの支援を開始するきっかけとなったのは、昭和40年代のスモン(SMON)という病気が契機になっています。視神経障害と脊髄炎を生じ、

当時は奇病といわれ原因不明でした。この原因となったのは、医薬品として販売されていたキノホルムという物質でしたが、どのように作用して病気が発症するかを解明するよりも先にキノホルムが原因であると特定し、キノホルムの販売を中止することによって発症を激減させています。その方法は、全国調査によるキノホルムとスモンの因果関係を明らかにすることでした。このように個人ではなく、集団を対象として疾病の発生原因などを突き止めるための学問を疫学と呼びます。現在、伝染病、疾患だけでなく公害、天災、がんの発生因子など、さまざまな応用がされています。

一方で、疫学的に問題となる原因が分からなくても解決まで非常に時間がかかり、社会的にも大きな問題を引き起こした疾患(公害)もありました。昭和31年に発見された水俣病です。詳細はここでは述べませんが、水俣湾で捕れた魚を摂取することにより、有機水銀中毒特有の神経症状を呈した多くの方が発見され、昭和34年には原因として有機水銀が疑われ、食中毒として対応を求めましたが、科学的因果関係へのこだわりや、企業や国の思惑により被害が拡大し続け、今日まで裁判が続いていることはご存じのことと思います。

さまざまな科学的手法を用いて疾患の原因を探り、治療薬の道を開いていくのが現在の難病治療の王道ですが、難病医療の最初のきっかけは疫学的手法で克服された疾患でした。ちなみにキノホルムはその後、アルツハイマー病の進行を阻止する可能性があることが発見され、注目を浴びるようになりました。

問 三鷹市医師会☎47-21155